

Al Mayadeen
15 May 2023

インドネシア、国営事業として、 VISA、マスターに代わる決済システムを開始 Indonesia launches national payment system to replace VISA, MasterCard

<https://english.almayadeen.net/news/economics/indonesia-launches-national-payment-system-to-replace-visa-m>

Al Mayadeen という在レバノンの独立メディアを紹介する。
アルジャジーラの社員のうち左派の連中が飛び出して作ったらしい。逆に、
アルジャジーラがメジャー路線を目指し始めたことが鮮明となった。
歯石除去した直後みたいに、歯に衣着せず、口もと明瞭だ。
評論ではなくあくまで通信・メディアの立ち位置を崩さない。
今回は記事の一つを短信欄で紹介しておく。これはスプートニクの配信記
事。(SS報)

リード

インドネシア中央銀行の戦略管理・統制部長、Dicky Kartikoyono は、国営機
関・企業のための国家決済システムを立ち上げると述べた。

本文(要旨)

「国営決済システムへの移行は順調に進んでいます。国有企業内を含め、近
い将来に普及すると期待しています。欧米で金融不安が高まる中、東南アジ
ア諸国は企業や一般市民向けにセーフティクッションの確立に向けて動くべ
きでしょう」とカルティコヨノは語った。

今年3月、ジョコ・ウィドド大統領は「さまざまな地政学的リスク」から取
引を保護するためには、金融コングロマリットの代わりに、地元の銀行が開
発したクレジットカードを選ぶよう、関係当局に迫った。

クレジットカード協会の幹部は、「ロシアの経験や決済システムなどから学
び、独自の決済システムを構築していくつもりだ」と語った。

ロシアは、ウクライナ戦争以来、欧米系金融サービス企業へのアクセスを停
止された。その後、国家決済システムを構築しつつある。

多くの国が米ドルに代わるものを求めている

欧米では記録的なインフレが起こり、各国は米ドル（USD）に代わる選択肢をもとめている。

3月には、中国の貿易取引で人民元決済が初めて米ドルを抜いた。それは基軸通貨としての地位が低下している米ドルに新たな打撃を与える結果となった。

ブラジルのルーラ大統領は、国際貿易で米ドルを使用せず、互いに自国通貨を使用するよう呼びかけた。

中国とブラジルは、相互の取引では米ドルを使用しないと申し合わせた。それによって投資コストが削減され、経済関係が発展すると期待されている。

以上